

ふなばしタウンレポート

このレポートは、幅広く市民の皆さまの声をお聞きし、市政に反映するために、令和2年9月に実施した「船橋市市民意識調査」の主な結果をとりまとめたものです。

船橋市では、魅力あるまちづくりをめざし、市民の皆さまと一っしょに今後の施策を展開してまいりたいと考えております。

<「船橋市市民意識調査」の概要>

- (1) 調査対象 船橋市在住の満18歳以上の男女3,000人
- (2) 標本抽出 住民基本台帳からの無作為抽出
- (3) 調査方法 郵送法（郵送配布－郵送回収）
- (4) 調査期間 令和2年9月17日（木）～10月12日（月）
- (5) 有効回収数 1,697人（56.6%）

- ◆集計は、小数点第2位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- ◆（n）は、基数となるべき実数であり、設問に対する回答者数である。
- ◆回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出している。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- ◆本文や図表中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。

回答者のプロフィール

(1) 性別

	基数	構成比 (%)
1. 男性	699	41.2
2. 女性	910	53.6
(無回答)	88	5.2
合計	1,697	100.0

(2) 年齢

	基数	構成比 (%)
1. 18～29歳	224	13.2
2. 30～39歳	271	16.0
3. 40～49歳	393	23.2
4. 50～59歳	379	22.3
5. 60歳以上	340	20.0
(無回答)	90	5.3
合計	1,697	100.0

(3) 居住地区

	基数	構成比 (%)
1. 南部地区	303	17.9
2. 西部地区	394	23.2
3. 中部地区	209	12.3
4. 東部地区	432	25.5
5. 北部地区	262	15.4
(無回答)	97	5.7
合計	1,697	100.0

船橋市 市長公室 市民の声を聞く課

〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 ☎ 047 (436) 2784

ホームページ <https://www.city.funabashi.lg.jp/>

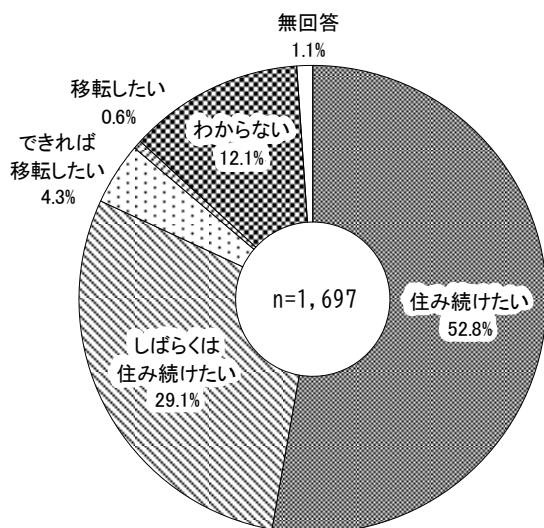
メールアドレス shiminokoe@city.funabashi.lg.jp

令和3年2月

1 住みごころについて

(1) 船橋市への定住意向

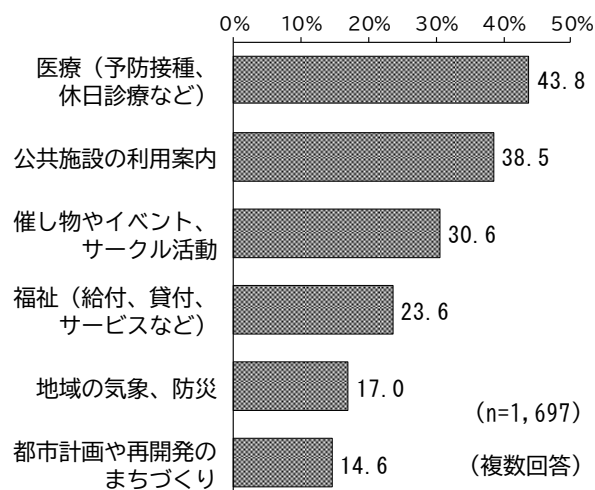
◇「住み続けたい」と「しばらくは住み続けたい」を合わせた割合は、8割を超えている



2 広報活動について

(1) 広報紙やホームページで知りたい情報

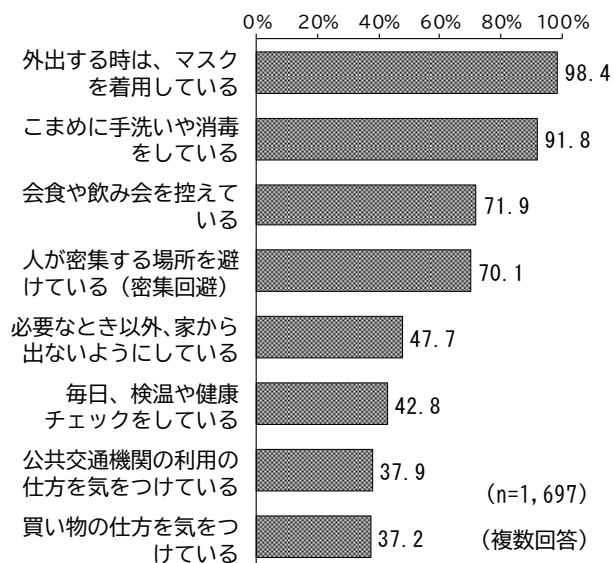
◇「医療（予防接種、休日診療など）」の割合が最も高く、4割を超えている



3 新型コロナウイルス感染症の影響について

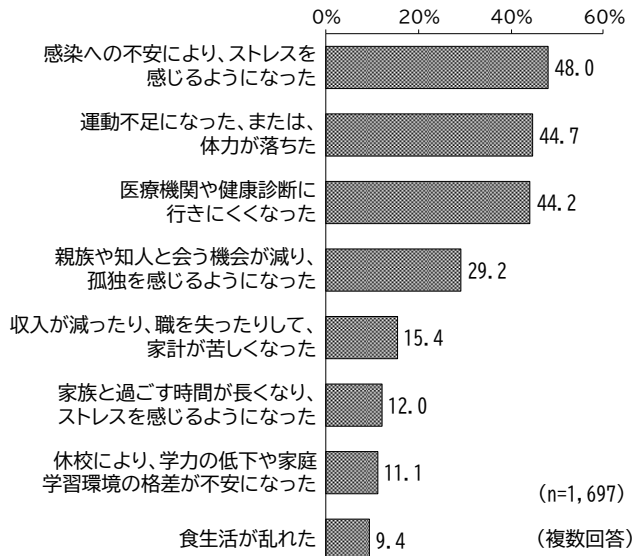
(1) 新型コロナウイルス感染防止対策

◇「外出する時は、マスクを着用している」の割合が最も高く、ほぼ全員



(2) 生活や心身の変化

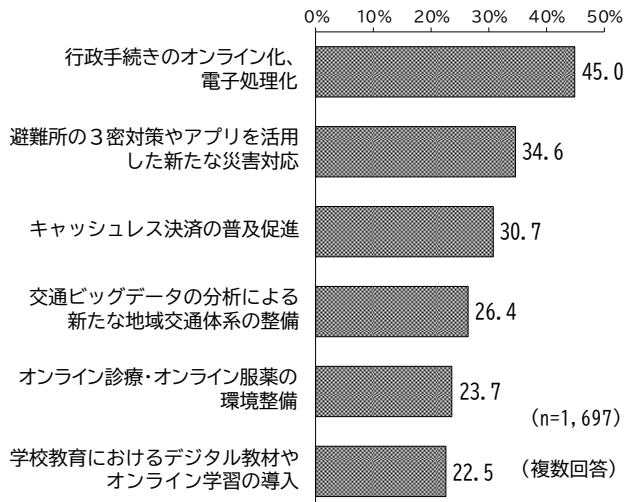
◇コロナ禍で「感染への不安により、ストレスを感じるようになった」が5割弱



3 新型コロナウイルス感染症の影響について

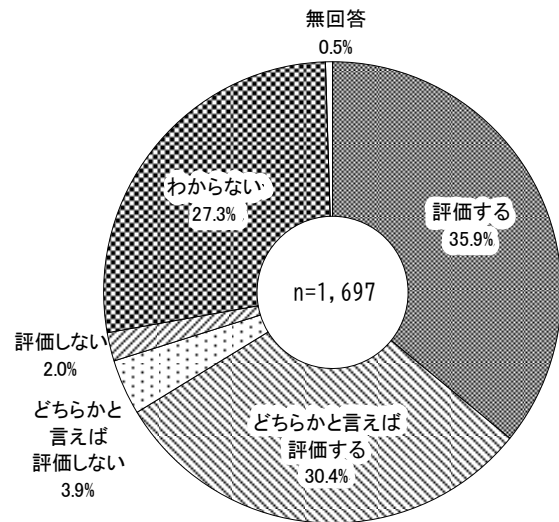
(3) 市が進めていくべき取り組み

◇「行政手続きのオンライン化、電子処理化」の割合が最も高く、4割を超えている



(4) 感染症拡大防止のための医療提供体制の整備・充実に対する評価

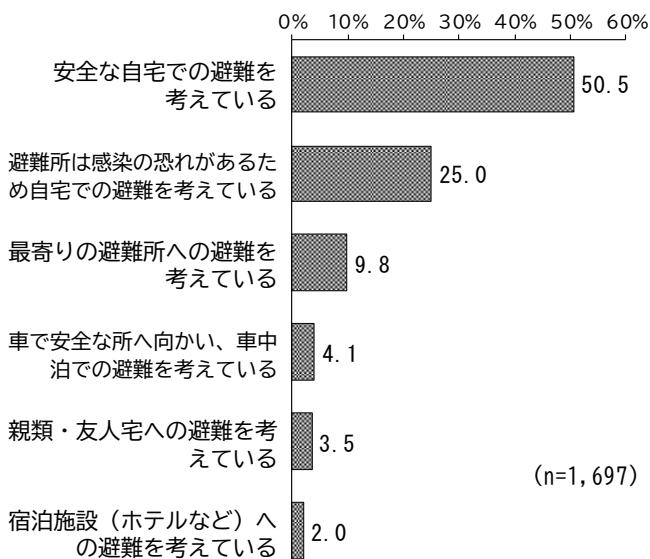
◇「評価する」と「どちらかと言えば評価する」を合わせた割合は、6割を超えている



4 災害への備えについて

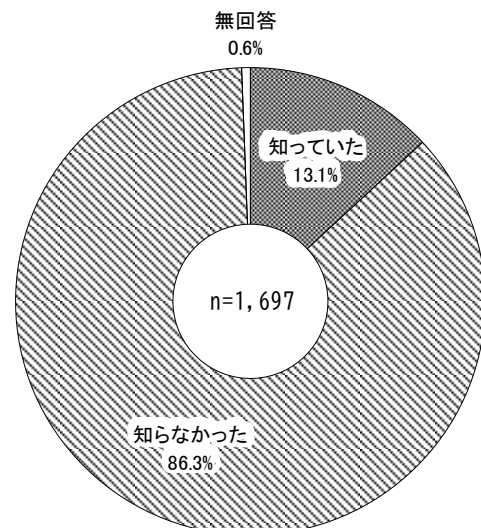
(1) コロナ禍における災害時の避難

◇「安全な自宅での避難を考えている」の割合が最も高く、5割を超えている



(2) 病院前救護所に行くことの認知

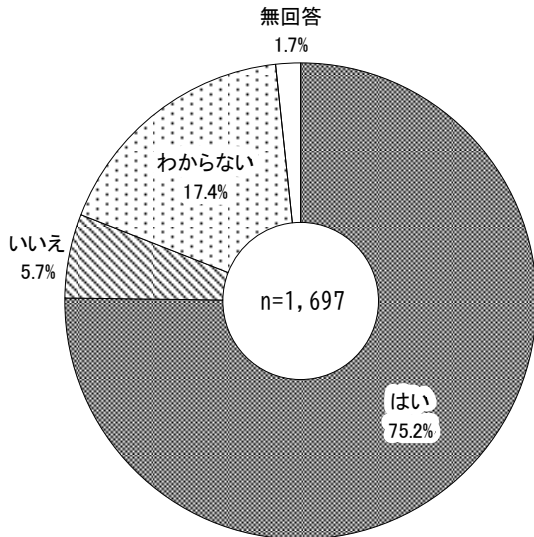
◇震度6弱以上の地震発生時、自力での手当てが難しいケガを負ってしまった場合、病院前救護所に行くことを「知らなかった」人は、8割を超えている



5 障害のある人への意識について

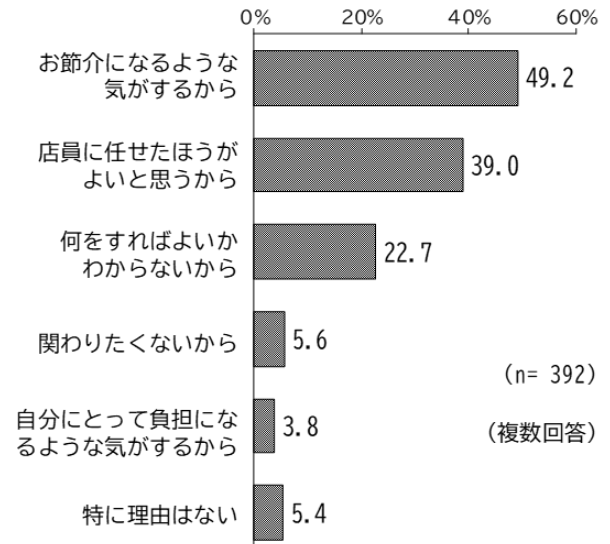
(1) 車椅子の方がスーパーで商品に手が届かない場合の声かけ有無

◇声かけする人の割合は、7割を超えている



(2) 車椅子の方がスーパーで商品に手が届かない場合に声かけしない理由

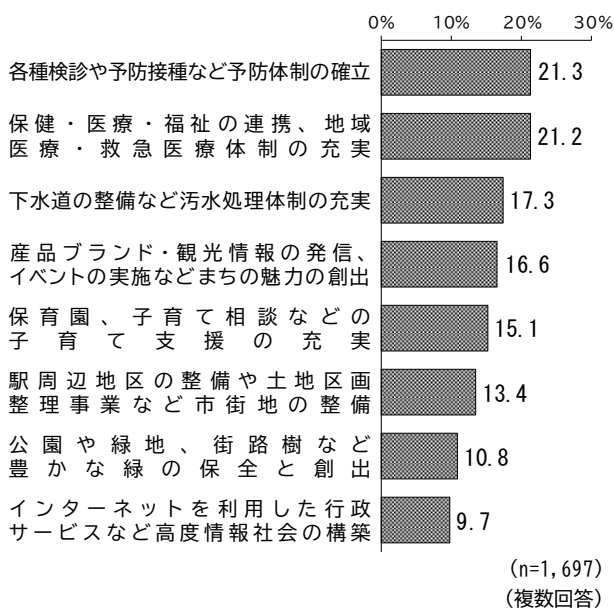
◇「お節介になるような気がするから」が最も高く、5割弱となっている



6 市の施策について

(1) ここ数年でよくなったもの
(上位8項目)

◇「予防体制の確立」、「医療体制の充実」が最も高く、2割を超えている



(2) 力を入れるべきもの
(上位8項目)

◇「幹線道路、生活道路の整備」が最も高く、5割近くになる

